

木知原の今昔！

62号：25・6・15

この石何？

思いつき発信！



米

昨今何かと話題になっているのが米(コメ)。高騰・エサ・ニワトリさんと賑やかである。

先日 TV で「**精米**って何？」と聞いていたご婦人がいたが何故か笑えなかった。

では「**Q:米(コメ)って何？**」と問われたら・・・「**何？米と言ったら米だろう！**」これも笑えない。

☞今さらながらではあるが「**米ことば**」を整理してみると

- 🌾 稲(イネ) = 水田に生育している状態(一年草)
- 🌾 粳(モミ) = 稲から脱穀した種子
- 🌾 玄米(ゲンマイ) = 粳を粳すり(もみ殻を取る)したもの
- 🌾 白米(ハクマイ) = 玄米を精米(ぬかを除く)したもの
- 🌾 ご飯(ごはん) = 白米を炊飯したもの
- ※「粳すり」を「とうす(唐臼)ひき」とも呼んでいた。
- ※「ハクマイ」を「精米」とも言う。

☐ **米言葉**をまとめると左表の様である。まるで出世魚の様に名称が変化している。**あれ？**

「**コメ**」なる言葉が見当たらない。

♥ 本来「**コメ**」とは「**ゲンマイ**」を指す表記であるが、硬いこと抜きで総じて**コメ**でOKとしましょう

精米！

と云えば昔は**水車小屋**が代名詞でもあった。

🌳 木知原には**3ヶ所**に**水車小屋**があった。

☞一番上は名知和男家の**水車小屋**で昭和23年頃まで稼働していた。

♥ 手伝いの記憶があるが白から飛び出た玄米を荒神箒で白に戻すと言う「**タンジュン・タイクツ…でも目が離せない**」
・**ニギリメシ**を食べたから半日以上かかったのでしょう。

ところで

🌳 公民館に据えられている**石**(写真)はユニークな形をしているがご存じでしょうか。

☐ **石**は名知善光氏が公民館移設の記念に寄贈されたものです。

☞元は門洞にあった自家用水車小屋で使われていた**石**で、**水車小屋**の存在を証明する唯一の証拠品である。

☞**石**は長い杵(**バタンコ**)の**テコ**(支点)に使われていたもので、**精米**や**雑穀**等の脱皮の歴史を感じる宝物である。

🌳 **精米機**は明治20年頃に発明されたが木知原村には昭和30年頃から右図のような

精米機が見られたが高価で一家に一台とまではいかず多くの家では使用料を払い**精米**を依頼していた。

☞それまでは**ドタ車**(代八車)で**神海**や**長瀬**・**更地**迄出かける大仕事であった。

☞村の**精米所**が昭和50年頃に今の消防車庫の隣に設置されたが知る人も少なくなったようである。

😬これほど苦労した**精米**作業を「**精米**って何？」と聞くから『**エ！知らないの？**』と不思議に思う。

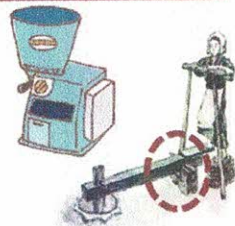
こうした人達が『**コメ**が…』と叫んでいるのだから・・・**オットこ**までにしましょう。**日本が危ない!!**

♥ 便りを書きながら、**叔母**が一升瓶に入れた**玄米**を**ハタキ**の柄でつついていた姿を思い出した。

笑いながらやっていたから**面倒**・**不便**とも思わないのどかな時代でもあったのかな～



水車小屋



公民館と同形